

表 白

敬って 阿弥陀如来

照臨せらるる尊前に 白して言さく

本日ここに 有縁の人びと相い寄り集い

恭しく尊前を莊嚴し 懇ろに經典を誦して

東日本大震災 七回忌法要を勤修し奉る

それ惟れば

忽忽と衆務に勤しみし 二〇一一年三月十一日

午後二時四十六分

大地の揺れ凄まじく

生きとし生けるものの咆哮 世界に響きわたる

海水は悉く大地にあるものすべてを

覆い、幾多のいのちを奪う

人間、その知力と努力、

経験を積み重ね築き上げしもの

慢心とともに 刹那に打ち碎かる

人の世の果敢無は白日のもとに晒され

ただ 虚しさと瞋りを与えたもう

場 場の荒廢は

人の 人とあらゆるものとの交流交易

更には 生者と逝きし者との交わりの荒廢を現す

人と人 人とあらゆるものとの交流交易の荒廢は

ひとり 環境そして三・一一の劇震に

起因するだけではない

これまで我ら人間は 何を願い 何に由り

どこに歩まんとせんか

その歴史と 歴史を織り成してきたものを

熟覽熟慮しなければなるまい

いま 乞い願う

不撓不屈の精神を励まし合ひ

営々と復興の歩みを進めている 今

全国に鳴り亘る勿忘の鐘の響きが

十方に飡する微妙の音となり

浄土往生の願いを共にせんことを